

【ねんりんはうす概要】

① ご利用頂ける方

要支援2及び要介護度1以上の方で、認知症対応型共同生活介護サービスを必要とされる方。
見学については、随時お受けしています。お気軽にお声かけください。

② サービス提供の概要

営業日	24時間365日
定員	9名 1ユニット 合計 9名/日
お部屋	8階建賃貸マンションの3階の一部(約140㎡)で、9LDK(トイレ2箇所・居間食堂・浴室1箇所・9部屋<4.5~5.5畳>)
スタッフ	日中2~3名、夜勤1名

② ご利用料金 (一月あたり、円)

介護保険内自己負担金	約27,000円
家賃	63,000~68,000円
食費	41,100円
光熱水費	15,000円
共益費・雑費	15,000円
合計	約161,100~166,100円

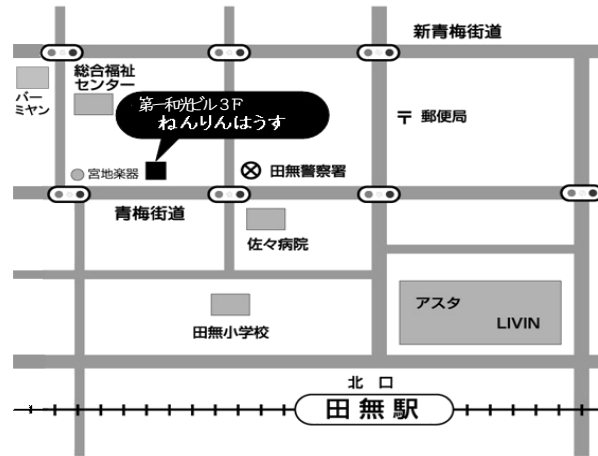
※その他、日常生活に必要な個人の場合は実費負担です。

○ケアプランに基づいて、その日、その方の生活をサポートします。

○年輪独自の「さりげないサポート」システムにより、生活をサポート致します。

— 個人情報の取扱いについて —

NPO法人サポートハウス年輪は、多くの個人情報を取扱う介護事業を実施する団体として、当該情報の安全管理を重要な社会的責任であると認識し、これを着実に実践するために、法令および当法人における「個人情報保護取扱規程」に基づき、個人情報の適切な保護管理の徹底を図っております。



案内図 西武新宿線田無駅北口徒歩約10分

■ **ねんりんはうす** (1375400189)
東京都指定認知症対応型共同生活介護事業所
〒188-0011 西東京市田無町5-4-8-305
電話・FAX: 042-468-7835 E-mail: nenrinhouse@nifty.com

運営法人
特定非営利活動法人 サポートハウス年輪
〒188-0011 西東京市田無町5-4-8 第一和光ビル1階
TEL: 042-466-2216 FAX: 042-451-6071
e-mail: npo-nenrin@nifty.com

年輪ケアプランセンター
年輪ヘルプステーション
年輪ケアプラン作成
訪問介護
(介護保険・障害者自立支援)
認知症専用単独型通所介護
配食サービス
介護予防デイサービス
認知症専用単独型通所介護
介護保険外サービス
認知症対応型共同生活介護

介護保険にてご利用頂けます



グループホーム

ねんりんはうす

1375400189

～認知症対応型共同生活介護事業所～

認知症 グループホームをつくりたい!

認知症デイホーム・グループホームとは、少人数の認知症のお年寄りに集まっていただき、家庭的雰囲気の中で1日ゆっくり過ごしてもらおう場です。そうすることで、脳の病気は進んでも、認知症状はやわらいでいくのです。デイホームとグループホームの違いは、一言で言うならデイホームは「通うところ」グループホームは「住むところ」です。

私のペースで私の24時間...
生きたい!



特定非営利活動法人 サポートハウス年輪

20100811

いつまでも地域で暮らし続けるために

私たちは高齢になっても生き生きと暮らせる町を作り、老いの問題は地域住民みんなの問題であると位置づけることにより、地域みんなで総合的にサポートするシステムを作ります。

【ねんりんはうすとは？】

こじんまりとした家庭的な雰囲気のあるグループホーム（認知症対応型共同生活介護）です。9名の方がいっしょに生活をする場所です。グループホームでの生活は、特別なものではなく、ごく普通の生活で、ご飯を作ったり、掃除したり、買い物したり、昼寝や散歩、風呂におしよべり、まったりとした時間を過ごしたり・・・。



この部分です



1階は年輪デイホーム、年輪ヘルパーステーション、年輪ケアプランセンター、年輪弁当、ねんりんひろば、事務局



【はうすの風景】

ねんりんはうすでは のんびり・ゆったり・マイペース

それを支える3つの要素

- 家庭的な環境
- 適度な一日の生活リズム
- 専門スタッフ

★顔見知りの関係や部屋の広さ、自由な雰囲気などが安心できる環境を醸し出しています。

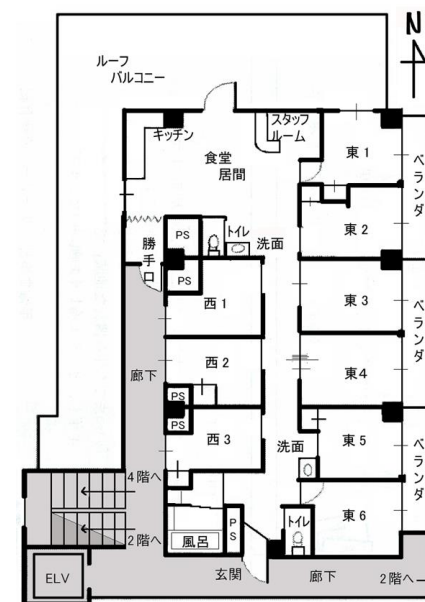
★その時々ではじまるお話や散歩、ちょっとしたゲームや工芸など、自然にうまれるご利用者の方同士の関わり合いを大切にしています。

認知症の方に対するケアにとって、もっとも重要なことは、のんびり・ゆったり・マイペースです。

ねんりんはうすのスタッフは、日々、ケアの実践と向上を目指しています。

【ねんりんはうすのあゆみ】

1994年	2月	講演会「田無でもグループホームは可能か」 講師：山井和則さん 主催「バウムクーヘン」
	3月	「サポートハウス年輪」設立 グループホームの発信基地と位置付ける
1995年	8月	朝市でグループホーム開設の資金づくり
	10月	グループホーム開設のバザーが取材される
1996年	7月	グループホーム設立準備委員会設置
1998年	1月	拠点確保のチャリティ即売会が取材される
2001年	10月	ナイトホーム事業開始
2002年	1月	グループホーム開設準備室設置
	10月	開設に向け講演会・シポジウム・バザー開催
2003年	1月	介護保険事業所として指定
2004年	3月	「さりげないサポート」実態調査報告書発行
	10月	第三者評価を受ける
2005年	4月	認知症介護実践者研修の実習受け入れ先となる



ねんりんはうす見取り図